

学術講演会

- ◆看護実践の改善・改革をめざし現場看護職と
大学教員が取り組んできた共同研究の実績と成果
—実践上の課題解決を基盤とした実践研究の推進—

大川眞智子 先生

プロフィール：岐阜県立看護大学 看護研究センター
准教授（地域基礎看護学）

- ◆共同研究活動の実際
—研究の立ち上げから成果のまとめまで—

梅津美香 先生

プロフィール：岐阜県立看護大学 看護研究センター
教授（成熟期看護学領域）

2018年8月20日（月） 12:45~14:30

場所：福島県立医科大学

8号館〔看護学部棟〕3階 N301 講義室

参加費：無料

申し込み方法：

- ①所属、②参加者氏名をご記入の上、メール（kyoumu2@fmu.ac.jp）にて、お申込みください。申し込み期限は、平成30年8月13日（月）です。
※件名は「学術講演会参加申込み」としてください。

主催：公立大学法人 福島県立医科大学看護学部 学術委員会

平成 30 年 8 月 20 日(月)に看護学部学術委員会主催の学術講演会を開催し、岐阜県立看護大学看護研究センターの大川眞智子先生と梅津美香先生に御講演いただきました。

大川先生からは、「看護実践の改善・改革をめざし現場看護職と大学教員が取り組んできた共同研究の実績と成果ー実践上の課題解決を基盤とした実践研究の推進ー」をテーマに、共同研究の趣旨や運営体制、現場看護職との共同研究に至るまでの経緯やこれまでの取り組み・成果などをお話しいただき、梅津先生からは、「共同研究活動の実際ー研究の立ち上げから成果のまとめまでー」のテーマに、実践されている取り組みから、臨床との共同研究のプロセスについて具体的にお話しいただきました。

先生方の貴重でかつ実践的なお話は大変興味深く、現場看護職との共同研究の意義を改めて認識することができる大変有意義な時間となりました。

